

第 76 回大会総会報告: 於 大分県立芸術文化短期大学(2015/11/15)

【報告事項】

(1) 平成 26 年度第 10 回優秀発表賞選考結果の報告

【優秀発表賞】(2 件)

受賞者(所属): 山田祐樹(九州大学大学院人間環境学府)・佐々木恭志郎(九州大学, 日本学術振興会特別研究員)

発表題目: 「どっちつかずは気持ち悪い—半端者の潜在的脅威は不気味の谷を穿つ—」

受賞者(所属): 実藤和佳子(九州大学大学院人間環境学研究院)

発表題目: 「身体動作模倣の発達を支える要因は何か—他者意図理解からの検討—」

【若手研究奨励賞】(1 件)

受賞者(所属): 秋保亮太(九州大学大学院人間環境学府)

発表者(所属): 秋保亮太(九州大学大学院人間環境学府)・山口裕幸(九州大学 大学院人間環境学研究院)

発表題目: 「2つの共有メンタルモデルの違いを探る」

(2) 第 77 回大会開催大学について

西南学院大学(2016 年 12 月 3, 4 日予定)

【審議事項】

(1) 第 75 回大会決算報告(宮崎公立大学)

同 監査報告 承認

(2) 事務局決算報告(鹿児島大学)

同 監査報告 承認

(3) 九州心理学会の今後について

九州心理学会事務局の今後のあり方について、一昨年度から討議されてきた。2014 年 4 月に学会事務局を九州大学から鹿児島大学へと移動した。鹿児島大学教育学部心理学科で最長 5 年を限度に事務局の設置が可能であるが、それ以降のことについてまた議論が必要である。昨年度理事会で出た意見としては、論文集のデータ化(移転時のための資料軽量化)、事務局の移転先等について会員の意見を聞きながら検討することなどが挙げられた。

【九州心理学会大会優秀発表賞授与式】

第 75 回大会で選ばれた優秀発表賞 2 件と若手研究奨励賞に対して、賞状と副賞の授与が行われた。